

流通合理化事業活動の概要



事業者：八戸市場冷蔵庫事業協同組合

計画概要

温度管理可能な閉鎖型ワンストップ物流施設の整備、トラック予約システム等を導入し共同配送体制の構築、無人搬送車の導入等で省力化に取り組むことにより、食料供給インフラとしての卸売市場の機能強化、従業員の働き方改革を推進し、持続可能な物流体制の構築を図る。

目標

目標年度（令和12年度末）までに、ワンストップ物流施設の整備により単位重量あたりの作業時間を**20%短縮**するとともに、共同配送体制の構築により物流コストを**1.1%削減**する。

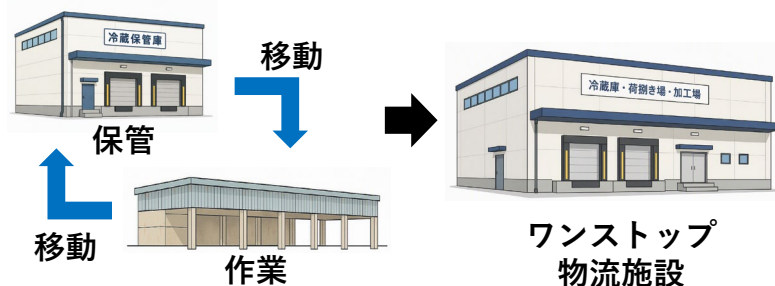
食料システムへの寄与

コールドチェーンの確立により、青森県産青果物の品質向上と廃棄ロスの削減が実現でき、生産者の所得向上と「青森ブランド」の価値向上に貢献するとともに、全国の消費者に高鮮度の青果物を安定的に供給することが可能となる。

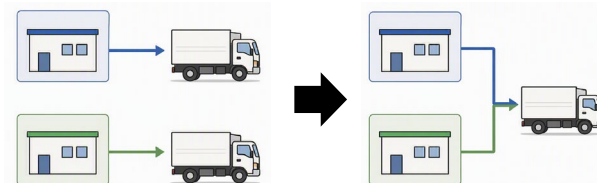
また、作業時間の短縮や共同配送の実施による物流コストの低減は、小売価格の安定を通じて消費者の経済的利益の確保にも寄与する。

計画のイメージ

1 施設に機能を集約し、施設間の移動時間を削減



トラック予約システムの導入やデータ連携・可視化の推進により、共同配送体制を構築



(2026年6月29日認定)